

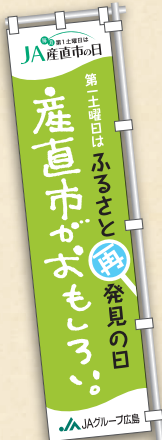


あじさいが
がじつある。
おいしい驚き
わくわくを
産直市で
みつけよう。



毎月第1土曜日は
ふるさと再発見の日

かつて、日本人のくらしの中には
ハレの日とケの日がありました。
ハレの日には寿司や赤飯などの
ご馳走をつくり、
神様にささげ、みんなで食べたものです。
行事食は、その土地の風土や気候が育み、
生活の知恵が詰まった文化です。
稲作文化や儀式とも深く関わってきました。
産直市には、新鮮な農畜産物はもちろん、
土地の人とのふれあいの楽しみもあります。
懐かしくて新しい発見と、
おいしい出逢いが待っています。



JAグループ広島

耕とう、大地と地域のmiraい。
<http://www.ja-hiroshima.or.jp/>



広島市は、
地産地消を推進しています

「ひろしまそだち」は、
広島市内の
農林漁業者が
広島市内で生産した
農林水産物及び
その加工品に表示できる
シンボルマークです。



市内、約60か所の直売所では、
地産地消と都市農山漁村交流を
推進しています



詳しくは、